

広報

あいにち

AINICHI

2022
第57号



世界の平和を願う



運営理念

愛の心で生命と人間
そして地域を大切にします



愛日荘

特別養護老人ホーム

1月

餅つき
久しぶりだから重いな～

日に日に暖かくなっていきます。季節だけではなく世界中の皆が春のような穏やかな日を迎えられるように

年賀状来たよ (*^_^*)



書初め 今年の抱負



10月

毎週の窓越し面会



家族会からブドウの贈り物
マスカットに負けない笑顔



獅子舞ガブリッ！！



噛みつき続けて 30年

団子さしも美しく

うわ～ 鬼来たー！！！！



山形名物芋煮



びっくり 良い出来栄え！！



調理中

握手～鬼とも仲良く～



2月
節分
豆まき



鬼は外ー！ 福は内ー！

11月

美味しいものを食べるときは
自然にこの笑顔



寿司の日
山形県鮭商生活衛生同業組合
さんから 寿司折り詰め寄贈



3月

雑祭り

桃の節句で七段飾り 昔を思い出します (^_^)
お昼はちらし寿司
昔、「娘のために飾ったな～」と回想する様子が伺えました。



山寺ヘドライブ



秋の大収穫祭 ゲーム♪



12月



プレゼント いくつになっても
嬉しいものです (*^_^*)



サンタさん？



忘年会 お鍋



ガンパイ！



クリスマスケーキ
どれにしようかな～

生活を支える連携（感染症予防）

学びや技術向上のため感染症予防に関する研修は毎年行っております。コロナ禍につき密にならないよう、少人数で部署ごとに行いました。「嘔吐時の対応と備品等について」の動画を視聴後に実践。受講者からは「感染症予防研修は毎年行っているが再確認になって良い」「お互い声を掛け合いながらできた」「そろそろマニュアルの見直しが必要ではないか」と感想や今後の課題などがあげられました。当施設では研修のほか日々の業務において、職員同士・入居者様との関わり全てを「学びの場」として大切にしております。

短期入所介護

冬から春へと季節が移り変わる中、コロナ禍で様々な行事や活動を自粛していますが、そのような中でも屋内の活動を中心に、様々な行事を楽しんで頂いております。また居室は個室になっている為、ゆっくりと過ごして頂いております。

「ガオ!! 鬼だぞ!!」

福



団子さし



カラオケ



寿司 「うまいなあ」



ワイワイとクリスマスの準備



一緒に「どっこいしょー!!」



良い年を願います



送迎車 リフトバス



365日送迎
衣類の貸し出しも行って
おります。



ストレッチャーが必要な方も、リクライニングの車いすで寝たままの送迎も可能です。

個室にお泊り頂きゆったりとした生活の中で個別的な関わりの中、楽しみにつながるような支援をしていきます。洗面所・トイレはそれぞれに居室に設置されています。



居宅介護支援事業所

日常生活や介護サービス利用などの状態把握のために月に1回利用者宅を訪問している。先日、利用者からヒートテックが怖いのでデイサービスでの入浴は本当に助かっていると…ヒートショックの言い間違いだった。近年コロナ禍においてはソーシャルディスタンス、ブレイクスルー等のカタカナが飛び交った。以前から言われていることなのだがマスコミはカタカナが多すぎ、何となくのニュアンスでとらえている事実がある。今後ますますデジタル化が進みカタカナが多くなり正しい情報が伝わっているのか？ふと考えてしまう。

ケアマネ
つぶやき

愛らんど地域包括支援センター

愛らんどは山形市の委託を受け、第5、第8、東沢地区の高齢者を対象とした総合相談窓口です。高齢者の介護、健康づくりや介護予防の取り組み等お気軽にご相談ください。さて、今年度も愛らんど健康講座を開催しております。「お口を動かして認知症予防」「ウォーキングで体も心も健康に!」「調理実習講座」の内容で企画。感染予防対策に留意して開催。皆さんの健康づくりへの意識の高さを感じました。



調理実習講座



馬見ヶ崎川沿いをウォーキング

第7回 荘内学会

『荘内学会』は、各部署で行っている取り組みを発表する場所です。荘内外にそれぞれの取り組みを発信することを目的に平成27年度から毎年開催しております。今年度は9題の発表がノミネートされ、1Fのフロアにポスターを展示しました。職員から投票してもらい、魅力があると投票で選ばれた発表には賞状と景品が授与されました。今年は、新型コロナウイルス感染症、認知症ケア、地域の困難事例、業務改革のこと等が発表されました。日々の実践をまとめることで専門性が高まり、職種を超えて互いの頑張りを知ってもらう良い機会になっております。



ポスター掲示の様子



最優秀賞

(あじさい・りんどうユニット)
「居心地の良い空間作り」

研修会

【高齢者虐待防止・コンプライアンス研修】

『おはよう21』の研修動画『身体拘束の排除』を活用して実施しました。身体拘束の画像を見ながら、身体拘束が心身及び社会に与える影響を学びました。実際見たことがない職員からは、「痛ましく感じた」「ケアで工夫していきたい」等身体拘束廃止についての意識付けとなりました。

【感染症予防研修】

1月に吐物処理の動画視聴後に実技をしました。それぞれの部署で少人数での研修を実施しやり方の確認をしながら行いました。

3月18日には、山形県済生会支部看護師長の黒木ひとみ氏を講師に防護具の着脱について講話と実技を行い、感染症の予防について学びを深めました。



夜間避難訓練



訓練火災
訓練火災



消火器による初期消火



消防の逆信対応

今年はコロナ禍で家族会や地域防災関係者の外部の協力依頼は出来ませんでしたが、職員一人一人が真剣に訓練に取り組み、有事の際の対応や夜間帯の職員が少ないときにどのような動きをしたほうが良いのか真剣に考える機会となりました。

苦情

【苦情】 令和3年11月から令和4年3月まで苦情はございませんでした。

あとがき

新型コロナウイルスの流行から2年。オミクロン株の流行があり、神経をとがらせた下半期でした。本紙にも掲載しましたが、昔ながらの伝統ある行事の継続やソーシャルディスタンスや3密を気にしながらの余暇活動の再開等、少しずつ日常が戻ってきているように感じます。令和4年度はご家族の直接面会が叶うことを願っております。 広報委員会一同



3.11を忘れない

ブログ見てください 『愛日荘 ブログ』で検索お願いいたします。

編集・発行 社会福祉法人 済生会支部山形県済生会

特別養護老人ホーム
短期入所生活介護事業所
居宅介護支援事業所

愛日荘

〒990-0011 山形市大字妙見寺4番地
TEL (023) 632-2791 FAX (023) 632-2792
e-mail ainichiso@yamagata-saiseikai.org

済生会 愛らんど地域包括支援センター

〒990-0021 山形市小川町2-3-1
TEL(023)679-3611 FAX(023)679-3610
e-mail alland@yamagata-saiseikai.org

●発行責任者/阿部 久 ●発行日/令和4年3月31日 ●印刷/コピー印刷